

第1部会【市民協働部門】 会議概要録

【開催概要】

- 名称：平成30年度 第12回 東区自治協議会 第1部会
- 日時：平成31年3月8日（金） 午前10時～11時30分
- 場所：東区役所 会議室A
- 出席者：長谷川委員、渡辺（順）委員、作左部委員、和田委員、三島委員、
月岡委員、野村委員、近委員
（事務局）地域課、総務課

【審議内容】

1 平成30年度東区自治協議会提案事業の事業評価について

各委員の評価を取りまとめた事業評価書の内容を確認しました。

2 東区自治協議会委員 意見交換ワークショップについて

2月の自治協議会終了後に実施した自治協議会提案事業に関するワークショップの振り返りを行い、次年度事業に反映できる点など意見交換しました。

【ワークショップに対する主な意見】

- ・各グループの発表もあるとよかった。
- ・本会議の場では聞きづらい質問も聞きやすい。
- ・機会をもっと増やしてもよいのではないか。また、もっと早い時期に行うとさらに良いのではないか。

3 平成31年度東区自治協議会提案事業について

(1)「発災時における地域防災対応力向上事業」

第1部会が担当する「発災時における地域防災対応力向上事業」の具体的な実施方法や内容について意見交換し、平成31年度の第1部会で改めて検討しながら事業を進めていくことにしました。

(2)「じゅんさい池自然環境保全事業」

事務局からスケジュール案について説明がありました。平成31年度の4月から行う必要がある仮設電源工事については、協働実施の東山の下コミ協と協議の上、進めていくことを確認しました。

平成31年3月28日

区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

東区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	東区カ・活用プロジェクト【事業費予算 5,000千円】のうち じゅんさい池保全事業【事業費予算 1,000千円】
事業目的・概要	じゅんさい池は現在、外来植物が繁茂し外来種の繁殖により従来の生態系が侵されている状況である。地域コミュニティ協議会や自治会、ボランティアなど地域の力を結集し保全に取り組むことで、自然公園じゅんさい池の再生を図る。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>○じゅんさい池西池 葦(ヨシ)刈取り作業 実施日 平成30年6月17日(日) 実施内容 じゅんさい池西池の葦刈取り作業 (水質浄化の働きがある葦を刈取り、植生を更新させる) 参加者数 約80人</p> <p>○じゅんさい池西池 園芸スイレン除去・ミシシippアカミミガメ駆除作業 実施日 平成30年10月21日(日) 実施内容 水面を覆い光合成を妨げる園芸スイレンの除去、環境省により緊急対策外来種に指定されているミシシippアカミミガメの駆除 参加者数 約70人</p> <p>○東区まちづくりセミナー「じゅんさい池と東区のまちづくり」 実施日 平成31年2月2日(土) 実施内容 第1部 基調講演「じゅんさい池 地元学の勧め」 第2部 パネルディスカッション 「これからの東区のまちづくりの姿」 参加者数 138人</p>
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など (期間延長を行う理由も記載)</small>	<p>○これまで地元コミ協である東山の下地区コミュニティ協議会が取り組んできたじゅんさい池の保全について、東区全体で取り組むべく東区自治協議会提案事業として実施してきたが、園芸スイレンの除去とミシシippアカミミガメの駆除については単年度の事業で完了できる状況ではなく、継続した事業の実施が必要である。</p> <p>○平成31年2月にセミナーを実施し、これまでより東区全体でのじゅんさい池に対する関心を高めることができた。来年度は区だより等を活用した活動の周知も検討し、課題解決に向け、より多くの区民と事業に取り組んでいきたい。</p> <p>○「協働の要」である自治協議会の提案事業として、行政と地域全体で活動に取り組んだことに意義があった。この事業での取り組みが新潟市全体の環境保全への関心を高めるきっかけとなしてほしい。</p>
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

東区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	東区力・活用プロジェクト【事業費予算 5,000千円】のうち 発災時の地域防災体制支援事業【事業費予算 689千円】
事業目的・概要	地震などの災害時において、地域内の連絡体制や、地域から区災害対策本部へ被災情報を伝達する体制を構築するため、地域コミュニティ協議会を対象にワークショップを開催し、構築した体制に基づき情報の伝達訓練を実施する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	○ワークショップ 実施日 平成30年9月6日(木) 会場 東区プラザ 多目的ルーム2 実施内容 発災時の地域での情報収集方法等についてグループワーク形式で話し合う 参加者数 54人(江南コミ協、中野山コミ協、東中野山コミ協、防災士) ○情報伝達訓練 実施日 平成30年12月4日(火) 会場 東石山コミュニティハウス、東区プラザ 多目的ルーム1 実施内容 発災時を想定した情報伝達訓練及びその振り返り 参加者数 19人(東中野山コミ協、防災士)
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など (期間延長を行う理由も記載))</small>	○すべての地域コミュニティ協議会での実施とはならなかったが、多くの団体で連絡体制の構築及び情報伝達訓練に取り組めたことには意義があった。各地域コミュニティ協議会での訓練については必要であると考え る。 ○地域全体での防災対応力を高めるため、平成31年度は自治会・町内会を対象に新たな事業に取り組んでいく。今後の取り組みに関して、各地域の特性を考慮した上での情報収集の手段や、携帯電話の通じない状況や夜間、豪雪時などの悪条件を想定した訓練の実施についても検討の余地があるのではないか。
備考	

第2部会【福祉・教育・文化部門】会議概要録

【開催概要】

- 名 称：平成30年度 第12回 東区自治協議会 第2部会
- 日 時：平成31年3月4日（月）午後2時～4時20分
- 場 所：東区役所 会議室C
- 出席者：佐藤（恵）委員、安藤委員、桑原委員、吉田委員、田村委員、田中委員、高橋委員、山田委員
（事務局）地域課、建設課、教育支援センター

【審議内容】

1 平成30年度東区自治協議会提案事業について

(1) 世代間交流イベント「東区あったかふれあいまつり」について
イベント当日の流れや抽選会の実施方法について確認しました。

(2) 事業評価について

各委員の評価を取りまとめ、別紙のとおり事業評価書を作成しました。

2 東区自治協議会委員 意見交換ワークショップについて

2月の自治協議会終了後に開催した自治協議会提案事業に関するワークショップの振り返りを行い、次年度事業に反映できる点など意見交換しました。

【事業に対する主な意見】

- ・東区めぐり子どもバスツアーについて、暑い時期の開催は避けたいが、訪問先や学校行事の都合等を考慮すると、夏休みに開催せざるを得ないのではないか。
- ・より多くの児童に参加してもらうため、見学コースを2コース設定して実施できると良い。

3 平成31年度東区自治協議会提案事業「東区の魅力PR・おもてなし事業」について
こいのぼりプロジェクト実行委員会の進捗状況を確認し、第2部会が担当するイベント広報やおもてなし施設の設置、アンケート調査による効果検証について協議しました。

【主な意見】

- ・チラシの制作期間が限られているため、チラシによる広報と併せてSNSも活用しイベントの詳細が決まり次第、随時、情報を発信していくと良いのではないか。
- ・おもてなし施設として設置する休憩テントは、アウトドアメーカーの協力を得ながら、必要経費を精査して設置期間や運営方法を検討する。

4 東区内への適応指導教室設置に関する協議について

協議の中心となるメンバーを検討し、来年度より本格的な協議や勉強会を行っていくこととしました。

5 東区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の委員の選出について

健康福祉課より別紙のとおり標記委員の選出依頼があり、山田委員を選出しました。

区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

東区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	東区カ・活用プロジェクト【事業費予算 5,000千円】のうち 東区めぐり子どもバスツアー【事業費予算 300千円】
事業目的・概要	東区内の特色ある施設を実際に訪れ、見て学び体験することにより、東区の魅力の再発見と東区に対する愛着を深めることに繋げる。 また、他校の児童との交流により、子どもたちが社会性を育む機会を提供する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	【日 時】平成30年8月21日(火) 午前9時～午後5時 【参加者】小学4～6年生 39名(男子12名、女子27名) 【見学先】新潟新幹線車両センター、東区役所、北陸重機工業(株)、 山の下関門排水機場、航空自衛隊新潟分屯基地
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<ul style="list-style-type: none">・定員を上回る多くの申込みがあり、参加した小学生へのアンケートでも満足度は89%であり、大変好評であった。・例年より女子児童の参加が多く、性別にかかわらず楽しめる内容で実施することができた。・学校では学び切れない地域の魅力や特色ある施設が東区にはたくさんあり、より一層の魅力発信が必要であると考えたため事業を継続して行うこととしたい。・来年度継続して実施するにあたり、これまで実施してきたバスツアーの反省等を踏まえ、見学時間や訪問先の数等を再検討する必要がある。
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

東区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	東区カ・活用プロジェクト【事業費予算 5,000千円】のうち 地域で取り組む健康・長寿事業【事業費予算 800千円】
事業目的・概要	(1)地域での交流を促すとともに、健康を意識した生活を送るためのきっかけづくりを行うことを目的に、健康寿命延伸に向けた取り組みの柱である「運動」、「減塩」、「健診受診」をテーマにした体験型の講座を開催する。 (2)閉じこもりがちな高齢者と若い世代の人たちとの交流の機会や健康づくりの場を提供することを目的に、世代間交流イベントを開催する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	(1)健康講座「めざせ健康長寿！みんなで運動 みんなで減塩」の開催 【日時】①平成30年10月23日(火) 会場:中地区公民館 ホール ②平成30年11月14日(水) 会場:木戸コミュニティセンター 集会室 ③平成30年11月20日(火) 会場:石山地区公民館 ホール ※時間はいずれの日も午前9時30分～11時30分 【参加者】66名(①21名 ②25名 ③20名) 【内容】簡易測定(骨密度、血管年齢、血圧)、体操、講話、減塩食体験 (2)世代間交流イベント「東区あったかふれあいまつり」の開催 【日時】平成31年3月17日(日) 午後2時～4時30分 【会場】東区プラザ ホール 【参加者】300名 【内容】越後勢龍太鼓(航空自衛隊新潟分屯基地 太鼓部) 新潟弁でラジオ体操(新潟市運動普及推進協議会東支部) クラウンパフォーマンス(ひまわり&ねんじ) 吹奏楽演奏(木戸中学校吹奏楽部) お楽しみ抽選会 昔の遊び体験(木戸きずな会)
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	(1)健康講座「めざせ健康長寿！みんなで運動 みんなで減塩」 ・運動普及推進協議会や食生活改善推進委員協議会などの協力を得ながら、内容の濃い事業を実施することができ、参加者の満足度は高かった。講座での体験を今後、運動・減塩を心がけるきっかけにしてもらえるとうい。 ・地域ごとに少人数で開催したことで、参加者同士の交流が生まれ、また、健康のために日頃心がけていることなど、地域の実情も把握することができた。 ・健康寿命延伸に対する関心は高まってきているが、簡単な運動や減塩の大切さをより多くの方に知ってもらえるよう、興味が持てるような企画内容やPR方法を検討し、回数を重ねて実施していくことが大切である。 (2)世代間交流イベント「東区あったかふれあいまつり」 ・世代間交流となるよう協議を重ね、子どもからお年寄りまで幅広く楽しめる内容で構成することができた。 ・家族や知人からの紹介による参加もあるため、事業の実施にあたっては、対象者への周囲からの声かけも重要である。
備考	

新東健第6561号

平成31年 2月27日

東区自治協議会 会長 様

新潟市長 中原 八一
(担当 健康福祉課)

東区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会
委員の推薦について(依頼)

日ごろ、福祉行政についてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記委員会では「東区地域福祉計画・地域福祉活動計画」の推進にあたり、計画の進行管理・評価や計画実践の支援などを行っております。

委員会の委員は、各コミュニティ協議会や地域福祉関係団体などからご推薦いただいたところですが、平成31年3月31日をもちまして、任期が満了となります。

つきましては、貴協議会の第2部会(子育てに関する分野)から1名ご推薦くださいますようお願い申し上げます。

なお、現在委員を務められている方の再任も可能となっております。(最長6年)

また、女性の方のご推薦について可能な限りご配慮くださいますよう、併せてお願いいたします。

記

- 1 委員任期 2019(平成31)年4月1日から2021年3月31日まで(2年)
- 2 委員会の開催予定 年2回程度(1回あたり2時間程度)
- 3 実費弁償 1回あたり 3,000円
- 4 回答方法 別紙推薦書にご記入の上、3月20日を目途に下記担当へご返送ください。

【担当】

健康福祉課

地域福祉・高齢介護グループ

地域福祉担当 門倉

電話 025-250-2380

f a x 025-273-0177

東区役所健康福祉課 あて

F A X 025-273-0177

平成31年 月 日

(あて先) 新潟市長

東区自治協議会

東区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会
委員の推薦について (回答)

平成31年2月27日付け、新東健第6561号で依頼の標記の件について、
下記のとおり推薦いたします。

記

役 職	
氏 名	
住 所	
電話番号	

世代間交流イベント「東区あったかふれあいまつり」アンケート結果

日時:平成31年3月17日(日)午後2時～4時30分
会場:東区プラザ ホール

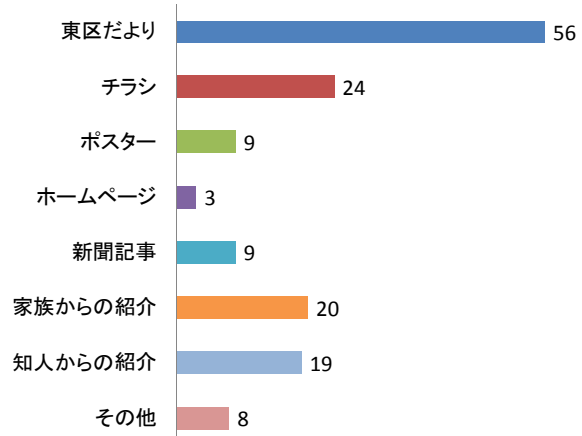
参加者:300人 アンケート提出:127人 42.3% (回収率)

(1)どのようにしてイベントを知りましたか？

東区だより	56
チラシ	24
ポスター	9
ホームページ	3
新聞記事	9
家族からの紹介	20
知人からの紹介	19
その他	8
計	148人

※複数回答あり

(1)開催を知ったきっかけ



その他

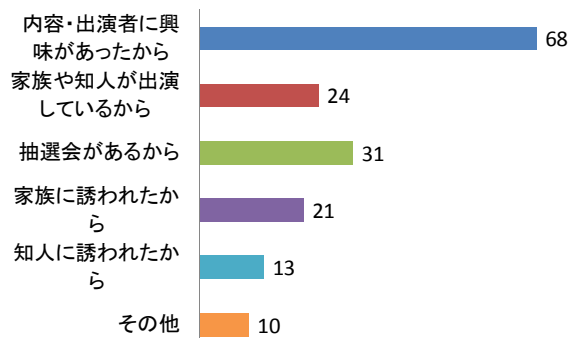
・東区プラザに他の催しで来ていて当日知った。(2名)
・たまたま図書室に来てみたら開催されていた。(2名)
・子育て支援センター
・学校の掲示板
・保育園にチラシがあったから。
・子どもが参加したから。

(2)イベントにご参加いただいた理由をお聞かせください。

内容・出演者に興味があったから	68
家族や知人が出演しているから	24
抽選会があるから	31
家族に誘われたから	21
知人に誘われたから	13
その他	10
計	167人

※複数回答あり

(2)参加した理由



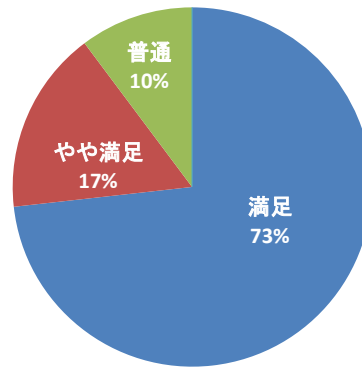
その他

・吹奏楽部の演奏があったから。
・楽しい時間を過ごせると思いました。
・図書館に来て、にぎやかだったので何かなと思って寄ってみました。
・昨年もきたから。
・太鼓の音に誘われて。
・自衛隊の出演に興味を持ちました。
・高齢者と若い世代の交流が東区プラザの1階の広場で行われると勝手に考え、福祉の立場から参加させてもらえるかと思い、視察させていただきました。
・初めてなのでどんなものか見てみたかった。
・昨年来て、また今年も来ようと思っていました。
・大好きなイベントです。
・去年も来て楽しかったから。
・木戸中学校吹奏楽部で孫が出ていた。

(3)満足度

(3)イベントの内容はいかがでしたか。

満足	93
やや満足	21
普通	13
やや不満	0
不満	0
計	127人



主な感想

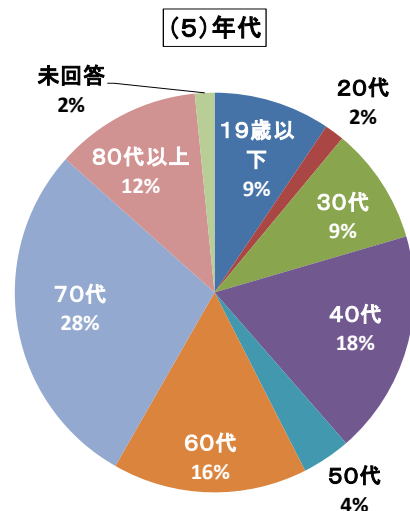
・あったかいイベントで最高でした。
・楽しかったです。次回は孫を誘っていきます。
・楽しんでもらえるように皆さんで工夫されている様子が伝わりました。
・小さい子供がいても安心して来れる。
・ぬたりんに会いに来ました。
・家族で楽しく参加できました。来年も参加したいです。
・スタッフの方の誘導が親切でした。
・うちに小さい子供がいますが、子どもがとても楽しそうでした。
・越後勢龍太鼓は大好きです。フリーの演奏、素晴らしかった。
・太鼓など迫力があり半日楽しく時間を過ごせました。気持ちも若返り楽しめました。ありがとうございます。区長も参加でよかったです。
・太鼓も力強く良かったし、ラジオ体操も楽しめたし、ひまわり&ねんじの風船も楽しめた。木戸中の演奏も本当に良かったです。全部楽しめました。
・航空自衛隊の越後勢龍太鼓とても良かったし、若さと心意気があった。
・太鼓は勇壮で素晴らしい。ラジオ体操は付近の人とぶつかって狭い。クラウンショーは童心にかえることができた。木戸中学校は雰囲気良かった。
・航空自衛隊の越後勢龍太鼓はオープニングの景気づけによかった。木戸中学校の演奏が少数ながら迫力があり感動しました。
・太鼓に感動した。運動もあって良かった。木戸中に感謝！感謝！本当にご苦労様。
・航空自衛隊の活動が知れて良かった。できればもっといろいろな紹介があってもいいと思う。
・前回は参加した時と変わらず、越後勢龍太鼓の迫力に感動しました。また次回も見に来たいです。部長さんカッコいいです。
・太鼓の演奏は、最初マイクがあるかと思うほどの音にびっくり。ラジオ体操何年かぶりにしました。演歌バンド最高！
・子どもが太鼓を叩いて喜んでいました。
・出演者の皆さん一生懸命で楽しかった。木戸中学校吹奏楽部の演奏を楽しみに来ました。越後勢龍太鼓迫力があって素晴らしかった。初めて知りました。
・太鼓も吹奏楽も普段見られないので良かったです。
・木戸中吹奏楽部の演奏が素晴らしかったです。
・マーチングバンドならではの魅せ方が上手で楽しかった。自衛隊の太鼓カッコよかった。認知症予防になりそうな良い体操でした。司会のお二人、楽しい雰囲気の良い感じで良かったです。
・バルーンアートはとても楽しかったです。
・ひまわり&ねんじと吹奏楽部の演奏が特に良かった。
・昔ながらの遊びが子どもは楽しんでいました。
・風船のお土産とても喜んでいました。ありがとうございました。
・越後勢龍太鼓は初めての体験だった。躍動感あふれて元気をもらいました。新潟弁でラジオ体操は運動不足にならないよう毎日続けていきます。クラウンショー、タコのバルーン素晴らしかった。木戸中学校吹奏楽部、津軽海峡冬景色から始まり、素晴らしい演奏、聞き入りました。80歳半ばを過ぎて大変思い出になりました。
・皆さんプレゼントを楽しみにしていますよ！
・東区ならではの飲食ブースがあると嬉しい。
・地元地域の子どもたちの発表をもっと活用してもらいたい。
・楽しい催しでしたが、夕飯の支度や交通の便を考えて、もう少し早く始めて4時頃終わるようにしてもらいたかった。
・ホールに入って席までの通路にスタッフの人が多く、通路をふさいでステージを見る姿があり、残念です。

(4) イベントや東区自治協議会に対するご意見

・楽しくて素晴らしい一日でした。またお願いします。
・学校に通っていてもイベントがあることを全く知らなかった。
・毎年この時期にあるのでしょうか。引っ越してきてまだよく東区のことわかりません。
・こんなに素晴らしいイベント企画をなさった皆様、ご苦労様でした。初めて観に来て楽しいひとときをありがとうございました。区民としてお手伝いできることもできなくなりましたが健康で来年もこれらと思っています。益々のご発展を祈念いたします。
・楽しい内容でよかったです。間近で見聞きして大変良かった。 東区あったかふれあいまつり、また、お願いします。
・会場が近くて良かった。内容が良かった。
・ふれあいまつりなどのイベントを町内の回覧板に回したら分かりやすい。
・せつかくステージを使っのイベントなのに、入りにくい気持ちになりました。席数もそんなに多くないのですが、スタッフの数が多すぎでは？コマなどを教えてくれる皆さんは優しそうで良かった。
・区民の親睦を図るふれあいまつりは年を追って浸透してきた。特に親子連れが多かった。
・92歳の老人です。老人に対する区の取り組みなど、自分からすすんで参加しています。すべて大満足です。
・もう少し音楽的なものもいいんじゃないでしょうか。木戸中学校の皆さん頑張ってください。素晴らしいですよ。
・来年も太鼓と吹奏楽をしてほしい。抽選会も必ずしてほしい。
・太鼓に触れる機会があまりないので喜んでいました。
・太鼓の音色にとっても感動しました。うまいです。
・大型バルーンのタッチ時間をもっと取ったら大人も含め子どもたちが楽しめるのに。ゲーム形式もいいかと思います。
・関係者の表情が暗い。もっと明るい表情でやってほしい。
・アマチュアバンドのステージ等も企画してほしい。
・東区めぐり子どもバスツアー、日にちが合わなくて子どもが参加できなかったの、一年に何回か開催してほしい。大人も行きたい。
・市報などに出ているイベント等、初日に電話で申し込みをしてもすぐに満員です。抽選にしたほうがいいのかではないでしょうか。
・ふれあいまつりなどのイベントを町内の回覧板に回したら分かりやすい。
・色々な年代の方々が来られ、コミュニケーションが取れるイベントがあったらいいと思いました。
・自治協の活動内容とは何ですか？もっと分かりやすく説明が欲しい。これからは老年人口増えるので、老人が参加しやすい活動を東区だよりや町内回覧板等で発信しては？
・区役所に来てチラシを見てイベントが分かったので、町内の回覧板でもイベントがわかるようにしてもらいたい。東区のイベントの情報が少ない。

(5) あなたの年代を教えてください。

19歳以下	12
20代	2
30代	12
40代	23
50代	5
60代	20
70代	36
80代以上	15
未回答	2
計	127人



第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

- 名称：平成30年度 第12回 東区自治協議会 第3部会
- 日時：平成31年3月7日（木）午後3時～4時45分
- 場所：東区役所 会議室B
- 出席者：國兼委員、佐藤（清）委員、菊谷委員、大澤委員、小野委員、木村委員
渡辺（芳）委員、大江委員、中川委員、井上委員
（事務局）地域課

【審議内容】

1 平成30年度区自治協議会提案事業について

(1) 東区の農産物魅力発信事業について

完成した料理アイデアコンテスト入賞レシピ集を確認しました。

(2) 事業評価について

各委員の評価を取りまとめ、別紙のとおり事業評価書を作成しました。

2 東区自治協議会委員 意見交換ワークショップについて

2月の自治協議会終了後に開催した自治協議会提案事業に関するワークショップの振り返りを行い、次年度事業に反映できる点など意見交換しました。

【ワークショップに対する主な意見】

- 各部会で、他の部会の委員に意見を聞いてみたい事項を事前に協議し、ワークショップで検討する課題としてはどうか。
- 全グループ同一のテーマで実施した方がよいのではないか。設定するテーマは、各部会が担当する提案事業の課題を順番に検討してはどうか。

平成31年3月28日

区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

東区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	東区カ・活用プロジェクト【事業費予算 5,000千円】のうち 東区の農産物魅力発信事業【事業費予算 1,000千円】
事業目的・概要	東区の農産物について、新潟県立大学生や新潟市食生活改善推進委員協議会から協力を得ながら、東区の農産物を使ったレシピの考案や各種PR活動を行う。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<ul style="list-style-type: none"> ・東区の馬鈴薯を使った料理アイデアコンテストの実施 対象: 県立大学の学生 応募作品数: 55作品 入賞作品数: 最優秀賞 1作品・優秀賞 5作品・JA新潟市特別賞 2作品 ・東区区民ふれあい祭りでのPR 開催日: 平成30年7月16日(月・祝) 内容: 馬鈴薯の小芋掴み取り 料理アイデアコンテスト入賞作品の紹介 ・にいがた市民環境フェアでのPR 開催日: 平成30年9月29日(土) 内容: 料理アイデアコンテスト入賞作品の紹介 ・料理アイデアコンテスト入賞作品を活用したレシピ集の制作 制作部数: 7,000部 配布先: 区内の行政施設やスーパーマーケット等
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など (期間延長を行う理由も記載))	<ul style="list-style-type: none"> ・料理アイデアコンテストでは、馬鈴薯の産地である大形地区にある県立大学の学生を対象とすることで、産地の若い世代への周知を図ることができた。 また、料理アイデアを活用してPRに繋げることができた。 ・各種イベントへの出展では、料理アイデアを活用してPRすることで、東区産馬鈴薯の周知を図るとともに、消費にも繋げることができた。 ・馬鈴薯を中心に東区の農産物をPRしてきたが、単年度の取り組みでは区民に広く浸透したとは言い切れず、更なる周知のために継続したPRの必要がある。 また、東区には馬鈴薯の他にも、やわ肌ねぎや越後姫などの特産の農産物があるため、併せてPRするために事業を継続して行うこととしたい。
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

東区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	東区力・活用プロジェクト【事業費予算 5,000千円】のうち 東区の産業カレンダー制作事業【事業費予算 700千円】
事業目的・概要	東区の産業の写真等を用いたカレンダーを制作し、区内の小・中学生を中心に配布することで東区の産業の魅力を発信する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	東区産業風景カレンダーの制作 制作部数: 10,500部 配布先: 区内の小・中学生及びコミュニティ協議会
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	・一年を通じて身近に掲示するカレンダーを媒体に選んだことは非常に有効だった。 また、カレンダーに使用した産業風景フォトコンテストの受賞作品は素晴らしい写真が揃っていて、カレンダーをめくる楽しみがあり、同時に掲載した産業の豆知識も、東区のことを知ってもらうために非常に有効だった。 なお、配布する範囲については、小・中学生のみとしたが、写真を活用したコンテストの受賞者の方々や一般の区民など、もっと幅広く配布できれば、より効果的な発信ができたのではないかと。
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

東区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	東区力・活用プロジェクト【事業費予算 5,000千円】のうち 東区の工業の魅力発信事業【事業費予算 1,184千円】
事業目的・概要	平成29年度自治協提案事業の「東区産業史発掘事業」で制作した映像「東区の工業」をさらに活用するため、多くの人々が利用している東区バス松崎ルート of バス車内にモニターを設置し、「東区の工業」を上映する。 また、その他東区を紹介する映像等も併せて上映し、東区の魅力を発信する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	○東区バス「松崎ルート」へのモニター設置 ・東区の工場魅力を発信することを目的に、区バス車内にモニターを設置し、平成29年度自治協提案事業で制作した映像の「東区の工業」を上映する。 また、平成26年度自治協提案事業で制作した映像の「東区へようこそ」等も併せて上映し、東区魅力を広く発信する。
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	・東区バスは幅広い世代の人が定期的に利用しており、多くの人に繰り返し見ってもらうことで、東区の工業魅力を認識してもらえる機会ができた。 また、イベントの告知や区を紹介する映像も上映するなど、より一層のモニターの活用が期待できる。 今後は、映像を小学校で活用してもらうための検討や、区バスと同様に幅広い世代の人が来庁する東区役所への映像設備の設置など、PRの場を増やしていく必要がある。
備考	